

子ども劇場ニュースレター

No. 37

Society of Children's Theatre Works & Community Development

発行責任者 中島久美子



公演終了後、お楽しみ抽選会を開催しました!!

1等「焼肉お食事券」見事当選されたIさん。『来て良かった(;-;)ノと興奮気味でした(笑)ぜひとも、暑い夏を焼肉で吹っ飛ばしてほしいですね!!

熊本地震災害文化支援事業 特別企画「あぶない2人」

7月9日、無事公演終了しました\(^-^)/

なんと、2日前の時点で「満員御礼」



「大人が観たい人形劇」という作品を推して拡げられたのが良かったと思います!!

また、実行委員会を発足し、ベテラン会員 Y さん、K さんのパワー溢れる取り組みが伝染していったことも今日を元気に楽しく終われた理由の一つにあげられます!

宮沢賢治の世界、工藤直子の世界、そして「つげくわえ・西村和子」のあぶない二人の世界を 60 分、充分満喫しました(*^^*)

お足元の悪い中、お越し頂いた皆様、支援して下さいった企業・団体の皆様、本当ありがとうございました。

これからも私たちは文化芸術、あそびの力で子どもたちを取り巻く環境がより良いものとし、努めてまいります。引き続き、応援、宜しくお願いいたします。



県知事訪問しました!!

7月4日、県知事に私たちの活動を直接聴いていただくことができました。

震災以後の文化支援活動を県内で取り組んだことや、これからも多くの子どもたちに、あそびや舞台を届ける活動を続けていくこととお話ししました。副知事も一緒に同席され、貧困問題など今の子どもたちの状況も話題に上り、私たちの会ができることを更にやっていかなければ、との思いを強くしました。貴重な機会を得られたことに、感謝です!!

<熊本県子ども劇場連絡会ホームページ刷新しました!! <http://www.kumageki.jp> ご覧ください。

また、フェイスブック <https://www.facebook.com/kumageki#>も始めましたので、ご活用ください。>



目次

熊本地震災害文化支援事業報告

1. 特別企画「あぶない2人」／知事訪問・・・1
 2. 『こどもげきじょうまつり』・・・2～6
 3. 保育園巡回公演お知らせ・・・7
- これからの活動のお知らせ・・・8

発行 特定非営利活動法人熊本県子ども劇場連絡会

〒860-0821

熊本市中央区本山 1 丁目 6-9 白木ビル 3 階

TEL 096-356-0741 FAX 096-356-0780

e-mail info@kumageki.jp

<http://www.kumageki.jp> (編集: 富士川・池上・東坂)

こどもげきじょうまつり ON 海の日

7月17日(月・祝)11:00~15:00

会場：フードパル熊本 熊本市食品交流会

熊本県子ども劇場連絡会・熊本市子ども劇場主催：本地震災害文化支援事業

大人も子どもも、みんなが関わり作り上げた『こどもげきじょうまつり』にたくさんの方が足を運んで下さいました。生の舞台鑑賞、ステージ発表、フリーマーケット、子ども市とみんなの“やりたい!!”を形にしたすばらしいお祭りでした。子どもたちのエネルギーに満ち溢れた姿に支える大人も元気になり、復興に向かう気持ちがより強くなった気がいたします。終了後、子どもたちの充実感が自然と伝わりました。

この企画に賛同して下さったたくさんの企業・個人の皆様のおかげで、参加いただいた方が心豊かに過ごすことが出来ました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

~~Opening 木野聖子マリンバコンサート♪



オープニングコンサートのマリンバの演奏会に 400 名近いお客様がご来場下さいました。ホールいっぱいに響き渡るマリンバのふくよかな音色と木野聖子さんの見事な奏でにうっとり。木野さんと同じく益城町在住の吉本さんとの『剣の舞』は力強く、『星に願いを』は聴く人に寄り添う優しさでいっぱいのハーモニーでした!!

「熊本地震だけでなく、先日の九州北部豪雨による被災者の皆様に少しでも力になれば…との思いで演奏しました。」と木野聖子さんの優しいお人柄が随所に感じられるコンサートでした。

これからも地域公演など、熊本県内のあちこちですてきな木野さんの演奏会が開かれるようお伝えてしていきたいと思いました。

おとなマルシェ

おとなマルシェは、コンサート終演後の11時30分~14時までの約2時間20分ほど、第一会議室で開かれました。会場作りは、長机をコの字に並べて、お客様がグル~っと周回できる様にしました。

スタートと同時に、次々とお客様が来場して、それぞれのお店でじっくりと品定めをします。子どもの洗い替えに役立ちそうな古着があったり、ポップな雑貨、天草の流木を拾って作ったアート作品、一点ものの素敵な手作りアクセサリーなど、バラエティーに富んだ店が並んでいます。中には、母と娘でその場で手芸品を実演販売している店もありました。買い手も、売り手も対話を楽しみながら買い物をしている感じが感じられます。私自身も、とてもお気に入りの品物を“激安価格”で手に入れることが出来て、大満足でした。

一つ特徴を付け加えるとしたら、日頃の例会で慣れているせいか、出展者の皆さんの搬入、搬出が手早いことに感心してしまいました。さすが、子ども劇場のやる「おとなマルシェ」ですね!! 文責：小川



←昼食のカレーライスや喫茶コーナー・
お菓子も大好評でした!!



みんなのステージ♪



海の日にちなんだピアノ演奏🎹

子ども劇場会員による、かくし芸大会のような、ホッくりしたステージ発表でした!!
小学生、中学生、高校生、青年、パパと幅広い年代の出場者。
短い時間ではありましたが、小さなお客さまはステージに釘付け👁️
『大きくなったら、僕にも(私にも)出来るかなあ💎』と聞こえてきそうな、キラキラした瞳で観ていました!
この空間、時間が「子ども劇場」にしかない!! (と言っても過言ではない)
来年もこんなステキな時間を過ごしたいとしみじみ思いました(*^^*)



初めてのエレキギター🎸の演奏



落語『まんじゅうこわい』



かわいらしいキレキレのダンス💃



男性合唱団「うさぎ団」のアニメソング♪

ステージ発表の参加申し込み、1番乗りの『うさぎ団』
結成10年以上? 青年、元青年(今はもうパパ)が不定期で集まり、練習に練習を重ねての登場!!
「インタビューは一切受けません。」と格式の高い男性合唱団は見事に「こどもげきじょうまつり」のトリを務めてくれました(笑)



皆さん、
おつかれさまでした!
エネルギー溢れるステージ、
ありがとうございました!

フィナーレはみんなで“恋ダンス”を踊って楽しみました!!
飛び入りの子どもの姿が輝いています!!



楽しかった！わくわくこどもやさん！！

7月17日(月)海の日、フードパル熊本にて、『こどもげきじょうまつり on 海の日』が行われました。

その中で、熊本市子ども劇場は「わくわくこどもやさん」(お店屋さんごっこ)に、中心となって取り組んでいました。

6月初めに「親子実行委員会」を開き、今回のお店屋さんごっこの名前や専用のお金の単位をみんなで考えました。さらに後日、実行委員の子どもたちで集まって看板や「マーリン」(実行委員会が決まったお金の単位です！)を作ったり、また、各自で工夫を凝らしたお店の準備をしてきました。当日は、くじ引き屋さん、射的屋さん、将棋屋さん、折り紙屋さん、魚釣り屋さんなど30店舗ものお店が並び、お客さんにも大勢来ていただいて、休む暇もないほどの大盛況でした！！八代子ども劇場や宇城子ども劇場からも出店があり、県内の子ども劇場みんなで楽しめたことがとてもよかったと思います。

子どもたちの「やりたい！」の気持ちを大事にし、これからも実現できるよう頑張っていくのが子ども劇場の役割だと、改めて思った楽しい日でした。

たくさんいただいた感想の抜粋です

おりがみやさん 城北・岡村さん

いっぱいしなものがうれて、うれしかったです。また、らい年も、おみせやさんをしたいです。らい年はくじびきやさんをしたいです。(雅ちゃん・小3)

何がでるかな いろいろガチャポン屋

帯山・長田さん

最初、あまり売り切れないと思ったけど、終わる10分前くらいに売り切れてしまいました。いろいろなお店があって楽しかったです。(晃典くん・小5)

ガチャポンの自動販売機を作る事に決めたものの、なかなか取りかかれず、月日だけが過ぎました。3日前に、子どもがそれぞれ考えた段ボールの土台を完成させました。ガチャの中身のお守りだけはわたしの案でしたが、あとはすべて兄弟で考えた事でした。荒削りなものでしたが、かえって面白くなったようです。ガチャが転がってきたのを見て、子どもも大人までもが笑ってくれました。景品をもっと作っておけばよかったです！！(お母さん)

(後日、小2の晟佳くんの学校のお楽しみ会にこのガチャポンを持って行き、とても喜ばれたそうです！)



いろいろあそび屋さん 西部・上田さん、堀川さん

さいしょはお客さんが来なくて悲しかったけど、友達が来てくれてからだんだんお客さんが最後まで遊ぶひまがないくらい来てくれてうれしかった。来年は3じかんくらいにしてほしい。そしてわたしもお店をしたり遊びに行ったりしたいです。(上田いろはちゃん・小2)

やつしろ子ども劇場 (八代からは3店舗の出店がありました！)

八代の大人も子どもも大変楽しく参加しました。子ども市も各店盛況でがんばりました！売上は、はなはな(アクセサリー店) 96マーリン、まとあて屋さん

34マーリン、科学のお店・読み聞かせ 60マーリン でした！来年もやりたいとのことです。

手づくりこま、折り紙の星やさん 帯山・蒔田さん

「来年もぜったいお店屋さんする！くじ引きを作って商品を1等～10等まで考えて、1等には手作りのプレゼントするんだ～。そしていっぱい買い物もする！何でもやってみると楽しいね」終わった直後の娘の感想です。と～っても楽しかったようです。どんなお店やさんを開くのか決めるまではあまり乗り気でなかった娘も、売るものを作ったり看板作りをするうちに気持ちが盛り上がっていったようです。当日の熱気と素晴らしいアイデア溢れるお店の数々、子どもたちのワクワク感、興奮・・・すごかったですね！！

初めてのお客さんに、ドキドキ、娘はちょっと遠慮がちに、でもとてもうれしそうに商品の説明をしてマーリンを受け取っていました。お店スタートからほんの数分後、「お買い物してくるね～！」とバイヤーと化した娘。お店番は、なぜかずっと私。娘は時々買ったものを披露に戻ってきては、またピューツと居なくなり・・・、ひたすら売ることに専念の母でした。持ち場を離れられず、皆さんのところを回れなかったのは残念でしたが、開店前に見せていただいたアイデアの数々、感動でした。子ども主体の活動いいなって、改めて感じた一日でした。娘は来年の通貨をすでに考えたようなので、来年の話し合いには一緒に参加したいと思います。



まとあてやさん けんぐん・織田さん

100マーリンも儲かって嬉しかった！（はるとくん・小4）

手作りの温かいイベントでとてもよかったです。お店を出す形でイベントに参加するのは初めてでしたが、親もすごく楽しかったです。（お母さん）

《一緒にやったお友達のお母さんの感想》 準備の段階から子どもとワクワク楽しんで作りました～♪ 当日は大忙しと思うほど、みなさんに遊んでもらえて良かったです！子どもも「思ったよりお客さんが来てくれて嬉しかった」そうです♪



キラキラレストラン 南・古川さん

紙粘土で作った料理やスイーツを売りました。週末に家族で作ったのがとても楽しい時間でした。当日のお会計も上手にできて感心しました。子どもはほかのお店でたくさん遊んで大満足して帰りました。

ごめんくださいめんください（うどんと将棋屋さん）

城西・西島さん

お店屋さんごっこが、商品の提供よりも、のれんらしきものを作ってくぐって出てくることがしたいお店屋さん気分が味わえて喜んでいました。

*** そのほか、お客さんで参加してくれた方の感想です ***

*「お店屋さんごっこ」と聞いて、モノの売買としか考えていなかったけれど、子どもならではの発想でサービスを提供して対価を得ることでいろんなお店があったことがとても新鮮でした。

*2歳の小さな我が子も、お店屋さんとやり取りができていて、気持ちがとても盛り上がっていました！



熊本地震災害子どもの文化支援事業2017

昨年4月の地震から1年が過ぎ、町のあちらこちらでは空き地が目立っています。復興までにはまだまだ時間がかかる状況ですが、今年度も多くの方の支援を受けて、昨年度に引き続き保育園への支援公演を実施することができました。

下記の6カ所で団体の協力を得て8月に実施しました。(写真は一部です)

日	保育園	市町村	作品名・団体名
23日(水)	くすのき保育園	城南町	「ともだちげきじょう」人形劇団ののはな
23日(水)	滝尾幼稚園・ 滝尾たんぼぼ園	御船町	「ぶたぶたくんのおかいもの」 人形劇団うずらのたまご
23日(水)	益城町立第二保育所	益城町	「楽しい音楽会」アミーカ
23日(水)	御幸小学校学童クラブ	熊本市	「ORANGE コンサート」ORANGE
24日(木)	宮原慈光保育園	氷川町	「野田かつひこコンサート」NODA俱樂部
24日(木)	益城町立第五保育所	益城町	「ともだちげきじょう」人形劇団ののはな



<人形劇団ののはな>

楽しみにしていた子どもたち、身を乗り出して見入っていました。



知っている曲の演奏など、楽しい時間でした。



<ORANGE>

子どもたちはもちろん、先生たちも人形劇や美しい音楽を楽しんで、笑顔に！！ホッと安心できる時間になりました。



<野田かつひこコンサート>

野田さんの温かい雰囲気と楽しい歌の数々に子どもたちは元気いっぱい応えていました。



<人形劇団うずらのたまご>

☆ これからの活動 ☆

熊本市子ども劇場 9月低学年高学年合同鑑賞会

劇団風の子九州 「このゆびと〜まれ!」

日時: 2017年9月15日(金) 19:00開演(18:30開場)

会場: 熊本県立劇場演劇ホール

上演時間: 1時間15分

小学生に「ぜひ」見ていただきたい舞台劇です!

親子で一緒に楽しんで、元気になる作品です!

※このたび、子どもたちの鑑賞会の様子や私たちの活動を知って頂きたい、子どもに関わる職業に就くであろう大学生と大学教授、また、熊本市議会教育市民委員会所属の議員の方にご招待のご案内をいたしました。



熊本地震災害文化支援事業

〜乳幼児親子のためのミニコンサート♪〜

演奏: 『おとのわ MUSIC』 玉名市を拠点に全国で演奏活動を展開している夫婦ユニット

日時: 2017年9月23日(土) 10:30~11:30 (10:15受付)

会場: 熊本市国際交流会館第3会議室 (熊本市中央区花畑町4-8)

参加費: 無料 事前申し込みをお願いします。(参加者名・お子さんの年齢・住所・連絡先)

学習会:子どもとメディア(乳幼児編)

2017年11月23日(木・祝) 10:00~12:00

@熊本市国際交流会館 5F 大広間

講師: 原 陽一郎氏 (筑紫女学園大学 人間科学部人間科学科人間形成専攻 准教授)

※学習内容の都合で、お子様の入場をお断りしています。(刺激の強い映像があるため)託児室【隣 5F 和室】を用意していますので、前もって申し込みをお願いいたします。

(学習会申込〆切 11月20日・託児〆切 11月15日)

子どもへのメディアの影響は年々刺激を増し、巧妙になっています。具体的な事例など、現状を知り、子どもたちが心豊かに育つよう、より良い環境を一緒に考えましょう!!

乳幼児を持つ保護者、祖父母、関わる大人のみなさん、ぜひ、足をお運びください!!

編集後記

今年度も熊本地震災害文化支援事業を取り組み、ささやかながら、子どもたちへ安心できる空間・時間を提供できたことを心から喜んでおります。また、特別企画の「あぶない二人」の人形劇公演にはたくさんの方々が、子ども劇場OBが集まって下さり元氣になりました。応援いただいた企業・個人の皆様にも心より御礼申し上げます。☺

団体賛助会員のみなさま

ありがとうございます!!

- ◆近代経営研究所
- ◆熊本機能病院
- ◆熊本なべしま